

消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書の作成手順

【事前に準備するもの】

- 1 当該補助事業にかかる交付決定通知書（様式第2号）
- 2 消費税及び地方消費税の確定申告書、同付表
- 3 交付決定額と実績額が異なる場合は、補助金額確定通知書（様式第11号）

【添付ファイル（Excel）の構成】

「入力シート」、「返還の有無」、「様式14」、「様式14別紙（返還無）」（赤タブ）、「様式14別紙（一括比例）」（青タブ）、「様式14別紙（個別対応）」（緑タブ）、「様式14別紙（95%以上）」（桃タブ）の全7シートから構成されています。

【作成手順】

- 1 添付ファイル（Excel）の「入力シート」に必要事項を記入して下さい。
※実際のセルには、リストから選択できるようにしたりするなど各種の入力規則を設定していますので、シートに記載の注意事項をよく確認して下さい。

（基本情報欄）

項目	留意事項
報告年月日	提出日を記入
団体名、団体住所、代表者職名	事業実施時と異なる場合は、現在の情報
施設名、施設所在地	病院が事業主体の場合、医療機関名等を記入
補助事業年度	リストから選択（H22～H25年度事業分とH26年度事業分は別ファイル）
補助事業名	該当する補助事業名をリストから選択
交付決定日	交付決定通知書から転記
交付決定番号	〃
補助金確定額	確定通知書に記載の額（交付決定額と同額の場合はその金額）
課税資産の譲渡等の対価の額	消費税及び地方消費税の確定申告書から転記
資産の譲渡等の対価の額	〃
担当者職氏名、連絡先（TEL、E-mail）	問い合わせに必要なため必ず記入

- 2 「返還の有無」シートを確認し、補助金の返還が発生するかどうかを判定して下さい。
 - (1) 返還が無い場合 → 「様式14別紙（返還無）」（赤タブ）シートを作成
 - (2) 返還が有る場合 → 消費税の控除税額の計算方法により必要なシートが異なります

計算方法	作成するシート
①一括比例配分方式	「様式14別紙（一括比例）」（青タブ）シート
②個別対応方式	「様式14別紙（個別対応）」（緑タブ）シート
③課税売上割合が95%以上	「様式14別紙（95%以上）」（桃タブ）シート

3 「様式 14 別紙」の各シートの 1～5 は、上記 1 「入力シート」の基本情報からリンクが設定されており、入力は不要です。

「様式 14 別紙（返還無）」（赤タブ）シートの 6（2）はリストから選択して下さい。

「様式 14 別紙（一括比例）」（青タブ）、「様式 14 別紙（個別対応）」（緑タブ）、「様式 14 別紙（95%以上）」（桃タブ）各シートの 6（2）網掛け欄は、補助金実績報告書や消費税及び地方消費税の確定申告書を確認のうえ入力して下さい。

4 上記 1～3 を全て入力後、「入力シート」、「様式 14」及び「様式 14 別紙」のうち該当するシートの各シートを印刷し、「様式 14」に押印後、添付資料とともに依頼文書に記載の担当者宛て送付して下さい。

【留意事項】

1 H26. 4. 1～消費税率に変更があったことから、H22～H25 年度用と H26 年度用の 2 種類のファイルがありますので、該当するファイルを使用して下さい。

2 Excel2010 により様式を作成しているため、Excel のバージョンによっては不具合を生じることがあります。

3 消費税における控除税額の計算方法等については、経理担当者又は顧問税理士によく確認をして下さい。

4 一般社団法人など消費税法別表第 3 に掲げる法人については、返還の有無は特定収入割合を基に判定する必要があります。

特定収入割合は、消費税の確定申告の際に計算されておりますので、顧問税理士等にお尋ね下さい。